

## Narromine News 2012

### Shinzo & Haruka NSW ST. Champion Shinzo in Asia Narenkai

2012, 12, 22 Shinzo & Haruka NSW State Championships 優勝！



Kerry Tom 一人おいて Shinzo Haruka Yoko  
12月1日～8日、ナロマインで開催されたNSW州選手権大会で、Shinzoと吉瀬はるかさんのチームがOpenクラスで優勝しました。  
大会オフィシャルHPはこちら→ <http://www.nswgc2012.com.au/>

2012, 11, 1 イベント・カレンダー

今年の 競技スケジュール すさましいです。  
Shinzoは連戦です。



9月29日～10月6日 QLD State Championship in Daring Down, Discus2a で終了。

10月8日～10月19日 Club Class National in Kingaroy, Discus2a で終了。

11月11日～17日 GrandPrix STD class in Lake Keepit, Discus2aで参戦。

11月25日～11月30日 Narromine Cup, Nimbus 4DMでCoach 誰でも飛べる！

12月1日～12月8日 NSW State Championship in Narromine, Nimbus 4DM参戦  
Co-pilot Booked

12月9日～12月16日 Junior National in Lake Keepit, Coach(Duo Discus)

1月7日～1月18日 Multiclass National in Benalla, Discus2aで参戦。

1月22日～31日 1st. Two-seater National in Narromine, Duoで参戦。Co-pilot Booked

3月最終週 Open class Grandprix in Lake Keepit, Nimbus 4DMで参戦。

### 2012, 5, 27 Shinzo in Asia

ナロマイン・シーズンオフの4月～5月、Shinzoはアジアを精力的に飛び回りました。



←写真をクリック

ジャカルタにて

### 2012, 3, 28 春のNarrenkai “マジ編” レポートが届きました！

Soar Narromine恒例の「グライダーと宴会を楽しむ会・Narrenkai」。もっとマジにグライダー練習しようというメンバーによる“マジ編”がスタートしました。その第一回レポートが届きました。



←[写真をクリック！](#)

### 2012, 1, 6 “Happy New Year!”

Happy New Year！今年もみんな元気に飛んでいます。 Shinzo Takizawa



[ニュース・バックナンバー2009-2011年へ](#)  
[ニュース・バックナンバー2004-2008年へ](#)  
[ニュース・バックナンバー2003年へ](#)  
[ニュース・バックナンバー2002年へ](#)  
[ニュース・バックナンバー2001年へ](#)  
[ニュース・バックナンバー2000年へ](#)  
[ニュース・バックナンバー1999年へ](#)  
[ニュース・バックナンバー1998年へ](#)

[\(どこにある?どんなところ?\)](#) [\(行きかたは?\)](#) [\(料金表\)](#) [\(宿\)](#) [\(どうやって予約するのか\)](#) [\(予約申込書\)](#) [\(予約状況\)](#) [\(英文で書かれたいろんな事\)](#) [\(ideo home pageへ戻る\)](#)

## 第 1 回 NARENKAI マジ編(2012.3.1-3.16)レポート

NARENKAI はナロメインで楽しく飛んで、夜は宴会と言う趣旨で 3 年前より 8 月 or 9 月 に実施しています。この度滝沢信三さんより、新規提案として 3 月にマジ編開催をご提案いただき、牧田さんが幹事を引き受け実施されました(残念ながら牧田さんは仕事の都合で不参加)。開催の概要は、以下の通りです。

名称 : NARENKAI Spring Session (俗称: マジ編)

期間 : 2012 年 3 月 1 日~10 日(基本日程)

場所 : Soar Narromine <http://www.soarnarromine.com.au/index.htm>

フライトトレーニング, ブラッシュアップ, 久しくソロに出ていない人, またクロスカントリーフライトをエンジョイしてみたいという方に来て頂き、ちょっとマジに飛びましようと言う企画です。勿論、夜はフライトの話, 昔話, よもやま話で盛り上がりました。

今年参加した 2 名からナロメインの空を満喫したレポートをお送りします。若い頃に空の魅力に取り憑かれた皆さんの、空への復帰を後押しできると嬉しいです。

### 今年の参加者

Nob こと堀崎修宏:3 月 2 日-3 月 16 日

目標:シルバーがシルバーを目指す

Hiroshi こと市川博:3 月 6 日-3 月 13 日

目標:20 年ぶりのソロ、サーマルフライト



左から Nob、Shinzo、Hiroshi

## Nob Report

3月2日(金)

2日(金)朝シドニー着。曇り。この雲ではナロメインも駄目そう。ダボ行きは搭乗後15分ほど遅れて出発。なんかトラブル。途中ずっと雲の上。降下中は雲の中。ダボは雨。迎えを頼んだアン曰く、「ずっと雨、晴れるのは月曜日」。

やれやれ、のぶは雨男になったか。(一昨年11月の雨続きよりはましかな)

午後1時、信三さん・ゲストハウスに到着。信三さんも雨だからすでにオフ。

信三さん、日本語をしゃべれて、ハッピーみたい。話すこと話すこと、いつのまにか夜に。

信三さん手作りのスパゲッティにて夕食。その後またお話。就寝11時。

3月3日(土)、4日(日)

信三さんと相談し、目標は単座ソロ、フライトは ASK21 で行うことにしました。

この2日間は天候不良。3日3フライト、4日1フライト。ソアリングではありませんが。昨年9月のナレンカイから飛んでないにもかかわらずすばらしいいつもの信三節。

しかし、着陸体勢に入ってからピッチ・コントロール、グライド・パス、引き起こしについての指摘。着陸もフライトの延長であり特別なことではないと。

3月5日(月)

予報どおり一応のフライト日和。2フライト。会員一人だけのフライトを楽しみました。

フライトの注意点は昨日に同じ。

3月6日(火)

6日(火)には、いよいよ Hiroshi さん(市川博)さん登場。また Ross も加わりぎやかに。Ross のチェックアウトも含めみんなで ASK21。



左から Hiroshi、Ross(エアラインパイロット)、Keith(タグパイロット)、Nob

3月7日(水)、8日(木)

それぞれ、1時間強のフライトができました。

当初目標に対し着々と進歩しているとの信三さんの言。本人は???です。

無我夢中というか、フライトの中身をあとで反芻することはなかなか難しい状態。

ちょっと横道にそれますが、我々はゲストハウスに泊めていただいております。信三さんと共に3人で共同して洗濯・掃除・朝食作り・昼食作りなどを行っています。皆さんここでこのようなタスクをコンプリートすれば、帰宅後奥さんから見直されて(勿論その成果を自宅で実行しての話)喜んでナロメイン行きの支援を受けられるようになる?という副産物があることをご存知ない方が多いのではないのでしょうか。

私は昨年・一昨年と経験がありますが、Hiroshiさんは台所仕事にも開眼しつつあります。

3月9日(金)

7日以降天候はまずまずで、Rossも含め4日間ルンルンのフライトをやっています。マジ編ですからそこそこのご指摘を受けながらですが楽しんでいきます。これまで最高 5,000ft ですがナロメインの良さを実感しています。

3月10日(土)

今日は一日ブルー。昨日に続き少しチリチリの暑さになりました。

私のフライトは次のとおり。1405-1421 (0h16) ,1440-1621 (1h41)

私の力ではブルー・サーマルをつかむのは無理。

2フライト目は信三さんの力で 7000ft ゲット。(信三さんはサーマルが見えているという。Hiroshiさんの言葉はそのとおり)Rossとのリード・アンド・フォローを体験させていただきました。ブリーフィングと実体験、よくわかります。

私はと言うと、今日はピッチの変化も少なく、ダウンウインドから着陸までもまあまあと自画自賛。信三さんからも今日はますますよくなってきたとの言葉。目標に近づいてきたかな。

3月11日(日)。

今日も一日ブルーデイ。日毎に気温が高くなってきました。

今日のフライトは、1350-1527 (1h37)、7000ft。

北西 30Km の Trangie、南 10Km の Narwonah まで行ってきました。

Trangie の手前までは自力でサーマルを捕まえることができ充実したフライトでした。

いろいろ進歩はしていますが、まだまだ残る注意点があります。ピッチコントロール(私のくせは少し引き気味)、特にサーマルから離脱するときのきっちりした頭下げ、ダウンウインドの目標設定、チェックポイントからの第四旋回点の設定などなどをきちんと意識して実行することです。また適宜耳抜きを実行すること。

来る9月に70歳の誕生日を迎えるとはいえ、反応の鈍さと身に定着することの遅さには泣けてきますが、めげずに一步一步。

ということではありますが、信三さんは、明日は単座でいこうと言って ASK21 を大掃除して格納してしまいました

3月12日(月)

本日は20年ぶりのソロフライト。**ヤッター！！**

20年前はモーターグライダーのソロのこと。単座ソアラのソロはしたことありません。

また、学生時代のソロは、H22 ですから、本当に感激です。

信三さん、ありがとう。皆さん、ありがとう。

単座の舵って軽いですね。バタバタしてしまいました。

昨日報告した押さえどころをすべてクリアしたわけではありませんが、一人になると、自分で、次は何だ、次は何だと考えていく力が出てきているように思います。これが、信三さんの作戦なのでしょう。

今日はワン・フライト(11分)で終わりにして、興奮を抑えています。

岩楯さん、応援ありがとうございます。岩楯さんの言によれば単座で飛んだら10歳若返える。

私、本日、満59歳になってしまいました。気分・気持ちは若返っても、反応などのフィジカルは若返っておりませんので、注意しながらあせらずにをモットーにさせていただきます。

皆さんも大いに若返りましょう。

16日までナロマインですので、一歩、一歩前進。



3月13日(火)

ソロフライト2回目。25分。

おっ、ちょっと長いねとお思いでしょうが、AGL3000ft まで曳航してもらったのです。

サーマルをつかむチャンスをふやす、そして長めに飛べるようにというつもりで。

11時20分の離陸でしたので、サーマルはあるならばということです。

まだ、サーマルは感じられませんでした。

昨日に続き、舵の感じを身につける、ピッチを安定にするが主眼。

信三さんの指導のとおり時折手を離してみるをやっています。

着陸後、信三さんに「旋回するとき不安定になる」と、「その時手を離したか」と信三さん。

「ノー、旋回の時はできなかった」と私、「旋回の時のほうが G が大きいので安定だぞ」と

信三さん。なんか怖くて手が離せなかった私。明日やってみよう。  
それから、ジャンボの場周になりました。  
昨日、チェックポイントで低くなったのが影響したのか高目に来てしまったので。  
超ロングファイナル。長い緊張に耐えられなかったのでしょうか。落着。  
アステアさんごめんなさい。落ち込まない、落ち込まないと自分に。  
でもグライダーが壊れては困ります。



3月14日(水)

今日はどこによりサンダーstormの予報。ナロメインはないようです。  
平穏なうちに Nob の単座ソロフライト。3回目。  
昨日よりはゆとりを持って飛べました。進歩あり。だが、引き続き速度チェック、速度チェック。  
他の飛行もなく、お昼前の飛行場を独占させていただきました。  
昼食後、お昼寝。見えない疲れをとりました。

3月15日(木)

昨夕、何の話からだったか思い出せませんが、MLB の選手が試合中にガムを膨らませたりするのは、選手が緊張を緩和するのにやっているんだと信三さん。  
この話はそれでお終いでしたが、今朝、Nob さんガムを噛みながら飛んでみたらと信三さん。  
さっそく飛行場へ行く途中のガソリンスタンドで購入。さてその結果は。  
ガムだけのことではないでしょうがグッド・ランディング。  
調子に乗って、もう1回。30分飛んで、グッド・ランディング。  
今日のタスクは達成。二人ニコニコでハンガーへ。  
信三さんのニコニコ顔を見ると、自分もより達成感が高揚しました。  
信三さんは自分のことのように私のことを考えて下さっている。ありがとうございます。





補足:

ガムを噛んでいますと唾液が出てきて口の中が滑らかになり、声を出すのもスムーズになります。

3月16日(金)

最終日です。

サーマルが出るまで待って離陸。AGL3000ftまで上げてもらいましたが、サーマルは弱く私の力では捕まえられませんでした。着陸は悪い癖が出て着陸。

グッド・フィニッシュを身に付けるため再挑戦しました。

3800ft離脱(AGL3000ft)で3300ftまで落ちましたが、弱いサーマルを捕まえて3500ftまで上昇。継続して捕まえることは困難と考え、あとはエア・ワークして着陸。グッド・ランディング。

よい結果を次に残すことができました。

まとめ

年齢のハンディがあるかもしれない。というよりも、私の能力?、性格?、その他もろもろに起因しているような気がする。どちらにせよなかなか進歩が見られず、くじけそうになることが多々ありました。この状況については信三さんをも悩ませたのではないかと考えております。しかし、あの手この手でサポートして下さった信三さんに感謝いたしております。

振り返ってみると、私自身の目標に向かう意思の力と集中力などが少し弱かったのだと考えております。リタイアした者がこれを強く維持することはなかなか困難なことかもしれません。OB 諸氏におかれては是非リタイアする前の時期にフライト再開することをお勧めします。

第一目標(単座ソロ)は達成できましたので、次なる目標に向かって進みたいと思います。

## Hiroshi Report

Hiroshi(市川博)です。20年ぶりのナロマイン、フライトも昨年OB会とハワイでちょこっとゲストフライトをただけでほとんど20年ぶりです。ふつーのおじさんが、空へ復帰した報告です。

3月6日(火)

晴れ(cumulus)、Runway11、ASK21

フライト時間:16:05-17:26(1+21)

タスク:ゲストフライト

ほぼ20年ぶりの慣熟フライ。ナロマイン近郊とRunwayの位置を確認。信三さんにサーマルを見つけてもらいエアワークはI haveで実施し、5000ft以上をゲット。久しぶりの操縦を楽しみました。

3月7日(水)

晴れ(cumulus)、Runway11、ASK21

フライト時間:14:50-15:42(0+52)

タスク:基本的な離陸、サーマル旋回、着陸のエアワークを確認

本日も5000ft以上ゲット。どこに目標を取って飛行するかを注意。信三さんに操縦忘れてないねとほめられてまんざらでもない気分。それにしても、ナロマインは空も地上もでかい。日本で飛んでいるのとはスケールが違って見えてしまう。

3月8日(木)

晴れ(cumulus)、Runway22、ASK21

フライト時間:13:23-14:43(1+20)

タスク:10km 三角フライト+チェックフライト

1,2日目は楽しんでフライト、信三さんにうまいねと言われ(いつもの信三トーク?)、なかなかいけるなと思っていたところ、明日チェックフライトねと信三さんに言われたとたん、お客さんから訓練生に。がちがちに力が入り、自分で操縦を荒らして撃沈(岩楯さんが言う通り別世界に)。明日からはマジに楽しまなくては。

3月9日(金)

晴れ(cumulus)、Runway22、ASK21

フライト時間:15:25-16:40(1+15)

タスク:リラックス+サーマル旋回+フライトマネジメント

6000ft ゲット、オーストラリア人の Ross(ディスクス)と同じサーマルで上昇、ナロマイン西 25km 付近まで。リラックスのタスクは70%達成。昨日の緊張を信三さんが和らげてくれて、楽しいフライトができました。Ross(エアラインパイロット)のディスクスとナロマイン南 25km で 6000ft の guggle soring、ポスターにあるような光景をまじかに見られ、大感激。カメラを持っていかなかったことを後悔しました。それにしても、信三さんはサーマルが見えている。

3月10日(土)

晴れ(blue)、Runway22、ASK21

フライト時間:12:24-13:41(1+17)

タスク:チェックフライト+フライトマネジメント

5800ft ゲット、cumulus がなく BlueSky でも、13:00 過ぎから強いサーマルが出現、Nobさんと Ross は 7000ft まで上昇。サーマルで落ちなかったこともありダウンウインドに入る前に、stall の練習をリクエスト。ついでに信三さんに Spin、Loop をやってもらう(初めての経験で感激)。まだまだ、フライトマネジメントが出来ず、高い高度でベースに入ってしまう。まだまだと思っていたところ、信三さんにチェックアウトを言い渡され、思わず No と言ってしまう。あしたは、アステア III で、20年ぶりのソロフライト。～緊張！！

3月11日(日)

晴れ(blue)、AstirIII

1回目フライト時間:11:53-12:15(0+22)

タスク:20年ぶりのソロフライト

ほぼ20年ぶりのソロフライトで静穏のうちにスタート。昨日とは風向きが変わりRunway04から離陸、着陸はRunway11ロングと信三さんから言われ、ハードルがあがり緊張が増す。2800ftでリリースし、ナロマインの町上空でサーマル旋回するもまったくヒットせず、チェックポイント1500ftで低く入り、スクエアのダウンウインドがとれずに着陸。無事にrunwayに帰れたことで満足する。

2回目フライト時間:10:25-14:05(0+40)

タスク:サーマルソアリング

風向きが変わる時間で、離陸はrunway04、着陸は逆のrunway22ロングと上空で信三さんから指示。3800ftでリリースしサーマルをサーチする間2600ftまで降下、runway東でサーマルをとらえ4000ftまであがるも、風向きが変わったことをあまり認識せず、信三さんにナロマイン上空に帰ってきなさいとのCallで、一気に下降帯に。ASK21(Nobさん)のサーマルの下に入るもヒットせず着陸。1つのサーマルを捕まえたことでよしとするも、課題多し。

明日は Nobさんのファースト AstirIII。



3月12日(月)

晴れ(cumulus)、AstirIII

フライト時間:13:36-14:16(0+40)

タスク:サーマルソアリング3時間以上

Ross(ディスクス)のすぐ後にテイクオフするも、残念ながら昨日と同じ40分でランディング。Rossの帰ってくるのを3時間以上待つはめに。信三さんから上がれなかった理由を聞かれ「???'となるも、Rossが初期は難しいサーマルだったと慰められる(くやしー)。信三さんとサーマル旋回していたとき言われた事をなかなか実行できない(ヒットしたと思ってから少し待って旋回に移る事など)。ヒットして(したと思って)すぐに旋回に入り、なかなかセンターで上がれない。信三さんが言うようにグライダー操縦は操縦技術だけでなく周りの状況を判断するシンキングが重要である事を、改めて認識する。明日は最後のフライト、楽しもう。

追伸 昨日、信三さんとソアリング(7000ft)していたときに、カンタスの国際線(シドニー - シンガポール)のキャプテンから無線でナロマイングランドへ無線で呼びかけ Ross(国際線のパイロット)と楽しそうに会話。日本では考えられない状況に驚きとともに、グライダーもエアバスも同じ航空機という意識に感激。

3月13日(火)

晴れ(cumulus)、AstirIII

フライト時間:12:56-15:22(2+26)

タスク:サーマルソアリング3時間以上

本日がナロマインでの最後のフライト。昨日課題だった離陸(操縦桿をニュートラルにできず、機種が突っ込んだまま滑走、速度が付きすぎてオーバーコントロール)はまずまず、3800ftでリリースし、サーマルをサーチしている間に2800ftまで降下、なんとか弱い(+2)のサーマルを見つけ4000ftまで上昇する。2200ftまで降下し、また40分かダウンウインドに入ろうと思ったところでやや強いサーマル(+4)で4200ftまで回復、何回かRunway上空を行き来して時計を見ると2時間を超えていました。目標の3時間には達しませんでした、満足して着陸。

まとめ

20年ぶりにグライダー操縦に復帰できました。ナロマインに入るまで、マジ編の意識はあまり無く、地図、Runwayの位置確認、飛行前点検(CHAOTIC)、飛行中点検(FUST)、無線でのCALLなど、なにも準備していませんでした。Nobさんに教えてもらい、そうか一人で飛ぶと言うことはこういうことだったのだと改めて認識しました(自家用操縦士なのに、全く自覚無し)。信三さんからグライダーで飛ぶためには操縦技術は一部で、それより周りを見て判断するマネジメントのほうがはるかに重要なんだと言われました。学生時代は操縦技術をマスターすることのみで(滑空場のまわりを飛び離陸、着陸の練習を何回もパターンで実施)、本当の意味でグライダーで飛んで楽しんでいたのではなかったのだなと思いました。今回も着陸が心配で、信三さんにどこがチェックポイントでベースレグはどこで...などと質問しましたが、信三さん曰く、パターンで覚えても意味が無い周りを見て判断しなさいと言われ、そのお蔭で、毎回のように離陸と着陸のRunwayが違っていてもなんとかこなせたのだなと思いました。大妻女子大航空部の声もあるようですが、まずは自分が飛ぶことを楽しんでから考えたいと思います。まだまだ、入口に立ったところですから。



News (2012.5.20)

Shinzo came back to Narromine conditioned 8000f Cu from 6 weeks advance coaching tour in Jakarta, Sekiyado, Aso and Kuju. It was a lot of fun, friends and rain.

信三 6週間の ジャカルタ、関宿、阿蘇、久住のアドバンスコーチングより 戻る。”旧友たちと 楽しく飛び たまにはサーマル 時には雨 美しい春を満喫しました。Narromineに 戻つたら いきなり強烈なブルー 8000 fの積雲でした。”



ジャカルタ



関宿



阿蘇



久住